

# 進路だより

令和4年度 6月号

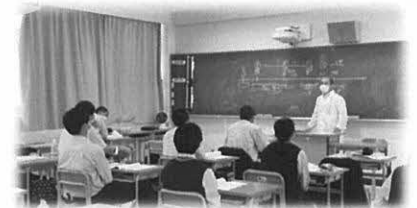
6月		進路に関する行事予定		7月	
学年	日付	行事	学年	日付	行事
1年	6月17日 7月7日	進路ガイダンス ベネッセ総合学力テスト	3年	6月7日	公務員模試③
2年	6月17日 7月7日	進路ガイダンス ベネッセ総合学力テスト(人文・自然) 実教基礎学力テスト(地域デザイン)		6月9・10日	進研M模試(人文・自然)
共通	6月27～7月1日 期末試験 7月29日 終業式			6月13日～	平常補習開始
				6月15日	小論文模試
				6月17日	公務員模試④
				6月18日	看護医療模試①
				7月7日	実教基礎学力テスト(地域デザイン)
				7月7・8日	進研記述模試(人文・自然)

## 3年生：進路別集会

6月8日、3年生の進路別集会を実施しました。3年生にとっては、部活動中心の生活から勉強中心の生活への大きな切り替え時期であり、個々の試験に向けて自分の管理の下にスケジュールを行うよう学年主任と進路部長から話がありました。

その後、進学（4年制大学と短期大学・専門学校）と就職（公務員・民間就職）の志望別のグループに分かれ、それぞれの進路における今後のスケジュールとやるべきことなどを確認しました。

就職志望のグループでは、民間企業から学校に求人票が届き情報を得ることができるのに対し、公務員は情報量が少ないため自分で情報収集をすることが必要で、受験先を定めたらHPなどの求人情報を常にチェックすることなどのアドバイスがありました。



## 2年生：学年集会(進路講話)

5月24日、2年生の学年集会において進路に関する講話を行いました。

2年生は、生徒会や部活動を支えていく「柱」の学年であり、学校生活に慣れた今こそ「学力をつける」学年です。目まぐるしい社会環境の変化に対応しながら、なりたい自分になるために自分に必要な力を予測し、その力を身につけていく「学ぶ力」が必要なのだという話を聞きました。

学年主任からは「大切なことは目に見えない」という、フランスの作家サン＝テグジュペリの『星の王子さま』の一節を取り上げた話を聞きました。目の前で見えていることばかりに捉われると、物事の本質を見抜くことはできません。すべては繋がっていて、目に見えない「人の心」に想いを馳せながら人を思いやることや、なりたい自分になるためにも、一人ひとりが想像力を働かせて、今、努力するよう話がありました。

2年次に大切なことは…

### 高い理想と誠実な努力！

#### ① 学力をつける

→ 進学も就職も学力試験あり！  
授業の集中と定着のための家庭学習。

#### ② 進路決定に関わる情報を増やす

→ 「自分の生き方」を考える！  
個人探究学習などの取組みや、  
オープンキャンパス参加。

#### ③ 「目標設定」を目標にする

→ 「何を目指すか」を明らかに！  
試験内容とスケジュールを理解し、  
志望先を検討。

## 2年生：進路ガイダンス

6月17日、2年生の進路ガイダンスを実施し、それぞれの進路希望に沿って専門講師から話を聞きました。

就職志望者は、高校生の就職活動の最新情報などの話を聞き、面接指導を受けました。公務員志望者は、公務員試験に向けての対策講座を受講しました。進学志望者は、事前に実施したアンケートにより自分が興味・関心を持った学校の話の話を聞きました。



生徒からは「いろいろな学校・職業があることを知って、本当に自分がやりたいことをしっかり考えたいと思った。」や「進路選択の第一歩を踏めたと感じた。興味を持ったものに関してはもっと詳しく調べて、親と話をしようと思った。」などの感想を聞きました。

## 1年生：進路集会・職域別ガイダンス

6月17日、1年生の進路集会と職域別ガイダンスを実施しました。

進路集会では、4月に行ったスタディサポート(基礎学力テスト)の結果を踏まえ、高校生活のスタート時の学力と学習習慣の実態を各自で振り返った後、今後の学習と目標設定の方法、学校で実施される模試の活用方法などについて聞きました。

ベネッセの分析では、1年生の秋の模試から成績の差が出始めるというデータがあります。1年生の**今**が実力を伸ばす時期であり、1年生の**今**こそしっかりと学習習慣をつけましょう。個別に配付されたマナビジョンのQRコードを読み取って、必要な情報を調べたり、模試の復習をするなどして学習に役立てましょう。

職域別ガイダンスでは、事前に実施したアンケートに基づき、興味・関心を持っている職業(1人3職種)について専門講師から仕事内容や、進むべき進路について話を聞きました。

1年次の**今**大切なことは？

### ● 伸ばすべきは弱点

→ 期末試験が終わったら  
弱点を埋めるドリルに取り組む！

**今**からスタートするためには？

### ● 学習習慣の見直し

→ ①起床 ②学習開始 ③就寝  
3点の時間を固定する！

### ● 学習習慣の継続

→ まずは3週間、  
そして3カ月を継続して取り組む！



## バーチャル国際交流

島根県立大学ではコロナ禍の国際交流として、留学や海外での活動経験者からオンラインで話を聞く「バーチャル国際交流会」を2020年から実施しています。本校の生徒も、韓国に留学中の大学生や海外で活躍したプロサッカー選手など毎回違うゲストと、大学生、県内の他校の高校生も一緒に「国際」をキーワードに交流を続けています。



5月19日に行われたバーチャル国際交流には、本校から4人の生徒が各自オンラインで参加しました。今回のテーマは「海外でのプロジェクト活動」で、島根県立大学の学生が、教育が十分に普及していないラオスの子どもたちのために日本からこれまでに送られた絵本がどのように活用されているか、現地の図書館を訪問し調査して、より良い支援を考えるために行った活動について語られました。発表では、プロジェクト活動を受け継いだ江津高校の生徒や卒業生もコメントしました。

海外に興味がある、留学や海外ボランティアをしたい、見聞を広めたい、大学生の話を聞きたいと思う人は、7月も実施予定ですのでクラス掲示をチェックして気軽に参加してください。